

医療法人桂樹会

障がい者グループホーム



© 伊東ちゆん子



「障がいのある人たちが、地域の人たちに見守ってもらいながら暮らす」
という新しいカタチの地域共生型グループホームです。

2023年10月1日新規オープン

**入居のご相談を受け付けています。
お気軽にご相談ください。**



地域共生型のグループホームをめざします。

地域共生社会とは、『障害のある人もない人も、あらゆる世代の人たちが同じ空間の中で生活すること』でしょう。そんな考えから、歩（あゆみ）内のリビング、多目的室等をできるだけ地域に開放し、喫茶室、マンガ図書館、絵本の読み聞かせコーナー等を設置。専門のフィットネスインストラクターを招いたイベントも定期的の実施し、地域文化の発信拠点とします。障がいのある人たちの生活を、地域のチカラで見守ってもらうことをめざしています。



広々とした居室や食堂、バリアフリーのトイレ・浴室等、設備も充実。地域の人たちが気軽に集まってくれる仕掛けも、たくさん用意します。

居室（個室）



広い個室のため、ゆっくりくつろげます。全部屋、日当たりも良好。

トイレ



トイレはすべてバリアフリー対応となっています。

浴室



お風呂のスペースも、広々しています。親しくなった利用者さん同士で、一緒に入ることもできるでしょう。

リビング



地域の人たちが気軽に集まれる喫茶スペースとして、食堂を開放します。

団らん室



利用者だけで団らんでできる空間も、居室の周りにあります。

多目的室（漫画&絵本ミニ図書館）



1階食堂脇には、漫画や絵本のミニ図書館を設置。高校生や小さな子ども連れのお母さんたちが集まりやすいコーナーとします。ボランティアスタッフによる絵本の読み聞かせ等も行っていく予定です。

グループホーム・歩 (あゆみ)

〒306-0232 茨城県古河市東牛谷 135-2
TEL:0280-98-5345 / FAX:0280-98-5346

◎ご利用料金 / 月額 62,200 円～(家賃助成金含む)

[内訳]

- 家賃：個室 32,000 円～35,000 円 (部屋の広さによって料金が変わります)
2人部屋 / 1人 32,000 円
- 食事代：朝 300 円 / 昼・夜 400 円
- 日用品：3,000 円 ●水道光熱費：13,000 円
- 家賃助成金：-10,000 円 (各市町村からの家賃補助をご利用頂けます)

※途中入所の場合、日割り計算となります。

◎対象者

18 歳以上の障がい福祉サービス受給者証をお持ちの方

◎定員 / 4 名 (順次定員増予定：最終予定定員 20 名)

生活介護事業所・陽 (ひなた)

〒306-0233 茨城県古河市西牛谷 777-3
TEL:0280-23-2024 / FAX:0280-23-2024

◎ご利用料金明細

- 食事代：430 円 (食事提供加算あり)
730 円 (食事提供加算なし) ※行事食及び特別食は、実費負担となります。
- 光熱水費：200 円 / 1日
- 事務手続き代行：200 円 / 1 件につき
- 各種証明書の発行：100 円 / 1 件につき
- 理美容代：実費 (カット、パーマ、髪染め等)
- 日用品：150 円 / 1日 (感染対応他)
- クラブ活動：無料 ※実費負担となる場合もあります。

◎対象者

18 歳以上の障がい福祉サービス受給者証をお持ちの方

◎定員 / 20 名

入居までの流れ

①見学・相談

いつでも見学を受け付けております。

②申し込み

お気に召したら、正式に申し込みください。

③面談

ご本人やご家族の方と面談を行います。

④体験宿泊

まずは体験宿泊してみましょう。

⑤入居

入居後の1日のスケジュール

[基本的な流れです]

7:00 朝食

8:00～ 出勤

各々の事業所などに通っていきます。陽に通う場合は、職員と一緒に同行します。

17:00 入浴

入浴は、作業所から帰って来た方から順次おこなってまいります。

18:30 夕食

22:00 就寝

ホームページ：www.i-hinata.com



[陽 WEB サイト]

[アクセス案内]

●JR 古河駅より、車で約 10 分。
東京インテリアの裏道からお進みください。



「にこりホッと」が合い言葉。利用者さん一人ひとりの個性をととても大切にする生活介護事業所です。



にこりホットの事例

「にこりホッと」とは、障がいのある人たちのマイナス面ではなく、プラス面にスポットを当てた支援方針のこと。どんな障がいのある人でも、必ずキラリと輝く個性を持っています。陽では、アート活動・フィットネス・音楽療法等によって、その人ならではの可能性を探していきます。また、日中活動の中でも働きたいという方向けに、軽作業も用意。アート活動から生まれたオリジナルグッズも企画販売するなど、利用者さんの所得支援にも力を注いでいます。

【フィットネス】



専門のフィットネスインストラクターが、利用者さんたちの健康増進のためにさまざまなダンスプログラムを考案し、毎日実施しています。

【イベント】



施設を開放し、地域の人たちを招いて簡単エクササイズ等のイベントを定期的で開催。針谷古河市長（写真中央）も参加し、障がいのある利用者、高校生ボランティアと一緒に汗を流してくださいました。



ひなたアートのブランドで発売中のTシャツは、大人気です。



ひなちゃんのキャラクターが、皆さんをいつでもお待ちしております。

【生産活動】



「小さな生産活動」として、軽作業にも取り組みます。参加した利用者さんには、作業量に応じて工賃を分配しています。



陽が誇る世界的アーティストの徳岡麻実子さん

【アート活動】

アートの専門家を招いた絵画教室も定期開催して、利用者さんの才能が次々と発掘されています。





医療法人桂樹会
生活介護事業所・陽

ひなた



© 伊東ちゆん子



「にこりホッと」を合い言葉にして、利用者さんのマイナス面ではなく、プラス面に着目した支援を行っている生活介護事業所です。

2022年10月にオープンしました

新規利用者さんを、いつでも募集中です。
お気軽にご相談ください。